



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 第一三共株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 4568 URL <http://www.daiichisankyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中山 讓治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 齋 寿明

TEL 03-6225-1125

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト、報道関係者向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	231,664	△9.7	43,482	△28.8	44,834	△36.0	25,309	△23.5
23年3月期第1四半期	256,427	12.9	61,061	128.1	70,093	877.7	33,073	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 25,751百万円 (18.8%) 23年3月期第1四半期 21,678百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	35.96	35.92
23年3月期第1四半期	46.98	46.95

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,493,294	903,775	56.9
23年3月期	1,480,240	887,702	57.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 850,335百万円 23年3月期 849,004百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	470,000	△5.8	60,000	△33.4	60,000	△35.2	35,000	△32.9	49.72
通期	970,000	0.3	90,000	△26.3	90,000	△31.7	50,000	△28.7	71.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、4ページ「2. その他の情報」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	709,011,343 株	23年3月期	709,011,343 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	5,098,742 株	23年3月期	5,097,302 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	703,913,786 株	23年3月期1Q	703,926,178 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、3ページの「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(4) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業的前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### 【連結業績】

(単位：百万円、端数切捨て)

	2011年3月期 第1四半期	2012年3月期 第1四半期	対前年同期増減額 (増減率)
売上高	256,427	231,664	△24,763 (△9.7%)
営業利益	61,061	43,482	△17,579 (△28.8%)
経常利益	70,093	44,834	△25,259 (△36.0%)
四半期純利益	33,073	25,309	△7,764 (△23.5%)

2012年3月期第1四半期の為替レート：81.75円/米ドル, 117.40円/ユーロ, 1.83円/インドルピー  
2011年3月期第1四半期の為替レート：92.02円/米ドル, 117.00円/ユーロ, 1.98円/インドルピー

2011年4月1日から6月30日までの当第1四半期売上高は2,317億円（前年同期比9.7%減）となりました。高血圧症治療剤オルメサルタンなどの伸長に加え、当期に新発売したNMDA受容体拮抗アルツハイマー型認知症治療剤メモリーなどの寄与がありました。子会社のランバクシー・ラボラトリーズLtd.（以下「ランバクシー」）の売上が151億円減少したことに加え、国内医薬において販売移管に伴う売上減少もあり、248億円の減収となりました。

利益面では、営業利益は、円高に推移した為替の影響で海外における販売費及び一般管理費や研究開発費が減少したものの、売上減に伴う売上総利益の減少により、435億円（前年同期比28.8%減）と176億円の減益となりました。経常利益は、ランバクシーのデリバティブ評価益や為替差益が大きく減少したことにより、448億円（前年同期比36.0%減）と253億円の減益となりました。四半期純利益につきましては、震災の影響による損失11億円を当期の特別損失に計上したものの、前期に投資有価証券評価損が計上されていたことから、78億円減益の253億円（前年同期比23.5%減）となりました。

なお、当第1四半期におきましては、前述のメモリーに加え、日本においてはしか風しん混合生ワクチン北里第一三共、米国において非ステロイド性消炎鎮痛剤SPRIXを発売したほか、経口FXa阻害剤リクシアナの国内製造販売承認を取得しました。

#### 【報告セグメント】

##### ① 第一三共グループ

第一三共グループの売上高は1,919億円（前年同期比4.8%減）となりました。

##### a. 日本

日本の売上高は1,191億円（前年同期比10.1%減）となりました。

国内医薬では、消炎鎮痛剤ロキソニンテープ、高血圧症治療剤レザルタスなどの売上拡大に加え、当期に新発売したメモリーなどの寄与がありました。導入元への販売移管品目の売上減少の影響を大きく受け、売上高は1,032億円（前年同期比8.1%減）となりました。

輸出医薬では、合成抗菌剤レボフロキサシンの減少や円高の影響などにより、売上高は55億円（前年同期比46.0%減）となりました。

ヘルスケア（OTC事業）では、スイッチOTCの消炎鎮痛剤ロキソニンSなどが伸長し、売上高は97億円（前年同期比4.9%増）となりました。

##### b. 北米

北米の売上高は、503億円（前年同期比4.0%増）となりました。円高の影響を受けたものの、当期に買収したPlexxikon Inc.の寄与や高血圧症治療剤トライベンゾール、抗血小板剤エフィエントなどが伸長していることに加え、ルイトポルド・ファーマシューティカルズInc.が買収したファルマフォースInc.やSPRIXの寄与もあり増収となりました。

c. 欧州

欧州の売上高は、高血圧症治療剤オルメテック、セビカー、セビカーHCTなどの売上拡大により、162億円（前年同期比9.3%増）と増収となりました。

d. その他の地域

その他の地域の売上高は、韓国、ベネズエラ、中国などにおける売上増加により、63億円（前年同期比6.5%増）となりました。

② ランバクシーグループ

ランバクシーグループの売上高は、前期増収に大きく貢献した米国における抗ウイルス剤バラシクロビルの売上が当期は大幅に減少したことから、398億円（前年同期比27.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における純資産は9,038億円（前期末比161億円増加）、総資産は1兆4,933億円（前期末比131億円増加）、自己資本比率は56.9%（前期末57.4%）となりました。

純資産につきましては、期末配当金の支払いを実施した一方で、四半期純利益及び北里第一三共ワクチン(株)の設立に伴う少数株主持分の計上等により、増加しております。

総資産につきましても、Plexxikon Inc.の買収や北里第一三共ワクチン(株)の設立による資金支出がありましたが、それに伴いのれん及び無形固定資産を含む資産を取得したことにより、前期末に比べて増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2011年5月12日に公表した平成24年3月期第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）及び通期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の連結業績予想との差異は以下のとおりであります。

(第2四半期連結累計期間)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	470,000	50,000	50,000	24,000	34.10
今回修正予想 (B)	470,000	60,000	60,000	35,000	49.72
増減額 (B - A)	0	10,000	10,000	11,000	
増減率 (%)	0.0	20.0	20.0	45.8	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成23年3月期 第2四半期)	498,886	90,107	92,647	52,154	74.09

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	970,000	90,000	90,000	45,000	63.93
今回修正予想 (B)	970,000	90,000	90,000	50,000	71.03
増減額 (B - A)	0	0	0	5,000	
増減率 (%)	0.0	0.0	0.0	11.1	
(ご参考) 前期通期実績 (平成23年3月期)	967,365	122,143	131,762	70,121	99.62

(修正の理由)

当第1四半期の業績を踏まえ、第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想を修正いたします。

売上高につきましては、前回発表時に比べ為替レートが現時点では円高傾向にあるものの、主力品及び新製品の売上拡大に注力することとし、前回予想を変更しておりません。

営業利益、経常利益につきましては、製品構成の改善等による売上原価率の改善や、震災等の影響により一部の経費執行が第3四半期以降にずれ込むこと等により、第2四半期(累計)の予想を各々100億円増額修正いたします。通期の業績予想につきましては、前回予想を変更しておりません。

当期純利益につきましては、経常利益の上方修正分に加え、遊休不動産売却益やランバクシーにおける税金費用減などが見込まれるため、第2四半期(累計)予想を110億円上方修正するとともに、通期予想につきましても50億円上方修正いたします。

## 2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	262,037	80,622
受取手形及び売掛金	205,590	205,283
有価証券	157,653	224,870
たな卸資産	142,792	156,204
繰延税金資産	90,245	87,111
その他	38,075	38,829
貸倒引当金	△2,319	△2,547
流動資産合計	894,075	790,375
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	119,962	126,100
機械装置及び運搬具（純額）	46,706	48,642
土地	38,407	38,632
建設仮勘定	20,599	23,255
その他（純額）	12,034	12,398
有形固定資産合計	237,710	249,029
無形固定資産		
のれん	67,316	91,836
その他	89,606	168,063
無形固定資産合計	156,923	259,900
投資その他の資産		
投資有価証券	102,416	105,103
繰延税金資産	73,245	74,632
その他	16,149	14,543
貸倒引当金	△281	△291
投資その他の資産合計	191,531	193,989
固定資産合計	586,164	702,919
資産合計	1,480,240	1,493,294

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	58,407	60,467
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	46,020	—
短期借入金	29,342	32,051
未払法人税等	7,545	7,261
返品調整引当金	1,244	622
売上割戻引当金	1,623	1,689
災害対策引当金	4,570	4,257
資産除去債務	178	187
その他	158,019	162,168
流動負債合計	306,952	268,706
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	124,036	124,407
繰延税金負債	28,463	60,360
退職給付引当金	11,541	13,620
役員退職慰労引当金	155	132
その他	21,388	22,291
固定負債合計	285,585	320,812
負債合計	592,537	589,519
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	105,194	105,194
利益剰余金	774,274	778,466
自己株式	△14,581	△14,582
株主資本合計	914,888	919,077
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,559	16,699
繰延ヘッジ損益	1,193	1,290
為替換算調整勘定	△83,636	△86,731
その他の包括利益累計額合計	△65,883	△68,742
新株予約権	3,544	3,611
少数株主持分	35,153	49,828
純資産合計	887,702	903,775
負債純資産合計	1,480,240	1,493,294

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	256,427	231,664
売上原価	64,057	59,912
売上総利益	192,370	171,752
販売費及び一般管理費	131,308	128,269
営業利益	61,061	43,482
営業外収益		
受取利息	686	1,108
受取配当金	1,448	1,382
為替差益	844	688
デリバティブ評価益	7,654	—
その他	1,184	1,289
営業外収益合計	11,818	4,468
営業外費用		
支払利息	1,619	1,742
デリバティブ評価損	—	276
持分法による投資損失	52	32
その他	1,115	1,065
営業外費用合計	2,787	3,117
経常利益	70,093	44,834
特別利益		
固定資産売却益	661	1,185
持分変動利益	32	57
関係会社株式売却益	33	—
投資有価証券売却益	3	—
その他	96	—
特別利益合計	827	1,243
特別損失		
固定資産処分損	250	607
災害による損失	—	1,087
減損損失	656	314
環境対策費	490	274
投資有価証券評価損	3,153	20
事業再編損	139	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	139	—
特別損失合計	4,830	2,304
税金等調整前四半期純利益	66,089	43,773
法人税等	26,551	16,389
少数株主損益調整前四半期純利益	39,538	27,383
少数株主利益	6,464	2,074
四半期純利益	33,073	25,309

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	39,538	27,383
その他の包括利益		
<sub>  </sub> 其他有価証券評価差額金	△4,415	135
<sub>  </sub> 繰延ヘッジ損益	258	152
<sub>  </sub> 為替換算調整勘定	△13,962	△1,943
<sub>  </sub> 持分法適用会社に対する持分相当額	259	23
<sub>  </sub> その他の包括利益合計	△17,860	△1,632
四半期包括利益	21,678	25,751
(内訳)		
<sub>  </sub> 親会社株主に係る四半期包括利益	13,744	22,440
<sub>  </sub> 少数株主に係る四半期包括利益	7,933	3,310

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	第一三共 グループ	ランバクシー グループ	合計
売上高			
外部顧客への売上高	201,596	54,831	256,427
セグメント間の内部売上高又は振替高	18	66	85
計	201,615	54,897	256,513
セグメント利益	39,955	27,622	67,578

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	67,578
取得原価配分額の償却	△901
のれんの償却	△604
セグメント間取引消去	△2
その他の連結調整	19
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	66,089

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	第一三共 グループ	ランバクシー グループ	合計
売上高			
外部顧客への売上高	191,899	39,764	231,664
セグメント間の内部売上高又は振替高	50	231	282
計	191,950	39,995	231,946
セグメント利益	40,440	5,744	46,185

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	46,185
取得原価配分額の償却	△833
のれんの償却	△603
セグメント間取引消去	△990
その他の連結調整	15
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	43,773

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。